



平川市男女共同参画情報誌

きあらひらかわ

～互いに認め、支えあう、男女(ひと)がきらめく平川市～



第22号 平成30年4月16日発行

東北初！平川市保育連絡協議会が 「ホイクボス宣言」を実施！



2月1日(木)、平川市健康センター会議室において、市内の保育園・こども園全13施設が加入する平川市保育連絡協議会が「ホイクボス宣言」(保育+イクボス)を実施しました。これは、平成29年度より市で実施している『平川市「イクボス宣言」企業支援事業』を活用したもので、同協議会が実施第1号となりました。

当日は、NPO法人ファザーリング・ジャパン東北の代表理事である横田智史(よこた さとし)さんによるイクボスセミナーを受講した後、各保育園・こども園の園長と主任らが「ホイクボス宣言書」に署名し、同協議会の今井哲(いまい さとる)会長-平賀保育園長-が代表して宣言を行い、職員のワークライフバランスの推進に取り組むことなどを誓いました。

また、当日は各保育園・こども園が職員の働き方やホイクボスの養成などに関する情報を共有していくことを目的とした「平川市ホイクボス同盟」の設立宣言も行われ、同協議会の今井博之(いまい ひろゆき)副会長-町居保育園長-が代表して設立を宣言しました。

次ページには、「ホイクボス宣言」実施についてのレポートを掲載しておりますのでご覧ください。

平川市では、今後も男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを実施してまいります！

「きあら(chiara)」はイタリア語で「光り輝くもの」「よろこびをもたらすもの」を意味します。平川市男女共同参画推進プランの基本理念である「互いに認め、支えあう、男女(ひと)がきらめく平川市」のとおり、輝く未来を見つめながら性別にかかわらず一人ひとりがお互いを認め、自分らしさを十分に生かせる平川市をめざしたいという願いを込めています。

平成29年度平川市「イクボス宣言」企業支援事業実施レポート

平川市保育連絡協議会

いまい さとる
会長 今井 哲（平賀保育園長）

平成 30 年 2 月 1 日（木）、平川市保育連絡協議会は、平川市健康センター会議室において「ホイクボス（保育+イクボス）宣言」及び「平川市保育ボス同盟設立宣言」を実施しました。

「イクボス宣言」については、平成 29 年 1 月に平川市長をはじめ市の管理職の方々が、部下のワークライフバランスの推進や職場の環境づくりなどを考え宣言しており、当協議会においても職場環境の向上をと思い今回の実施に繋がりました。



横田氏による講演

宣言に先立って行ったイクボスセミナーでは、NPO法人ファザーリング・ジャパン東北の代表理事である横田智史氏による「実践！笑顔の保育園づくりのためにできること～ホイクボスが保育園を変える～」と題したセミナーを受講しました。

セミナーを受け、笑っている職員を増やすことで、保護者も安心して保育園・こども園に子どもを預けることができるとともに、子どもたちもその姿を見て優しさや思いやり、感性や人間性を育てていくことに繋がることを再確認いたしました。また、職員と情報を共有することで、多様なアイデア創出や仕事の効率化推進など、働き方の改革に繋げる効果を得る具体的で参考となるお話を聞くことができました。

今回の事があらためて、働きやすさや雰囲気づくり、また人材確保につながっていくきっかけになり、今後も市内13施設がお互いに情報交換をし、より良い職場環境を整えていければと思っております。



宣言書への署名



ホイクボス宣言

パパにも！ママにも！役立つ情報を無料でお届け

平川市子育てアプリ リリース開始！



たとえば・・・
○登録した情報に応じた子育てに関するお知らせ（妊婦健診・乳幼児健診や予防接種の時期到来の通知など）を配信
○市が実施する子育て関連イベントを確認
・・・などなど

平川市では、妊娠期からの子育て家庭を対象に、子育てをサポートする情報や市内子育て関連施設のマップ、予防接種情報や成長日記機能などを提供するスマートフォン用アプリ、「平川市子育てアプリ」を2月1日から配信しています。

手軽に活用できるお役立ち子育てアプリとなっていますので、これからパパママになる方や現在子育て中の方は、ぜひご利用ください。

※ アプリは Android の場合は「Google Play」、iOS の場合は「App Store」で入手できます。

「平川市 子育て」で検索してください。

※ アプリは無料ですが、通信料は利用者の負担となります。



【お問い合わせ】平川市健康福祉部子育て健康課子ども支援係

TEL 0172-44-1111（内線1152）

「チーム夫婦」を地域や企業で応援しよう！

現在、人口減少と核家族化が進展するなか、地域活力と労働力の維持・確保が重要な課題となっています。

そこで青森県では、性別にかかわらず男女が仕事や家事・育児に参画できる環境づくりを進めるため、女性活躍推進と並行して男性の家事・育児参画促進に取り組んでいます。

このたび、男性の家事・育児に参画することに対する理解拡大のため、「チーム夫婦」をスローガンとした男性の家事・育児参画促進のポスター及びチラシを作成しました。

女性が結婚、出産しても働き続けられる環境づくりは、青森県の未来づくりにつながります。

夫婦はお互い協力し支え合うチームです。

「チーム夫婦」を地域も企業も一緒に応援していきましょう。



【お問い合わせ】青森県環境生活部青少年・男女共同参画課 男女共同参画グループ

TEL 017-734-9228 FAX 017-734-8050

『日本女性会議 2017 とまこまい』に参加しました！

平成 29 年 10 月に北海道苫小牧市で行われた「日本女性会議 2017 とまこまい」に、平川市から駒井優子さんが参加しました。ここでは今年度の会議の概要と参加者の感想などをご紹介します。

『日本女性会議 2017 とまこまい』の詳細についてはホームページをご覧ください。



開催期間：平成 29 年 10 月 13 日（金）～14 日（土）

主会場：苫小牧市民会館

【主なプログラム】

10 月 13 日（金）

きごう
◎特別揮毫・講演

ちがいはかけがえのない個性～ダウン症の娘と共に生きて～
金澤泰子さん（東京芸術大学評議員）
金澤翔子さん（書家）

◎記念講演

夢見る力～つながる幸せ～

渡辺えりさん（劇作家 演出家 女優）

◎交流会 会場：グランドホテルニュー王子

10 月 14 日（土）

◎分科会（全 11 テーマ）

◎特別講演

渡る世間は嘘ばかり… “格差社会を打ち破る”
～思考停止の世の中、あきらめないで本質をつく～
高橋義男さん（小児脳神経外科医）

◎シンポジウム

とまこまい発 男女平等参画社会を語る
～輝くオールとまこまい “市民・団体の力+企業の力+行政の力”～
・シンポジスト

高橋雅子さん（日本女性会議 2017 とまこまい実行委員長）

苫小牧埠頭株式会社

出光興産株式会社

岩倉博文さん（苫小牧市長）

・コーディネーター

神田道子さん（東洋大学名誉教授）

参加者レポート 駒井 優子（金屋）

『日本女性会議 2017 とまこまい』に参加し

今年の日本女性会議は、北海道苫小牧市で開催されました。テーマは「北の大地で語ろう これからの未来の一步を」、全国各地から約 2000 人が参加して、共に男女共同参画について考え、夜には地元音楽家の奏でる音色を聞きながら、北の食材を囲んでの交流会で楽しいひとときを過ごしました。

講演会では、ちがいはかけがえのない個性として、性別や障がいの有無を超えた 1 人ひとりの個性が生かされ、生きがいを感じながら生活できる男女平等参画社会の大切さについて、障がいを持つ娘さんと共に生きてきた金澤さんの経験談を聞くことができました。私の娘も障がいがありますが、障がいがある無しに関係なく、人の個性として、ちがいとは何かを気づかせてくれる内容でした。そのちがいというものをかけがえのないその人の個性として認めてあげるということで、人は誰にでも優しくなれるという言葉に共感させられました。

パネルディスカッションにより行われた分科会では、子どもは未来を創る宝物であり、弱者・障がい者への差別偏見・いじめなどが学校、家庭においての平等意識の欠如が原因となっていると認識されている今日、子どもが人権や平等の大切さに気づき、寛容性の熟成や強制的な態度を育成する場として、学校教育はどうあるべきかなど、子どもの夢を未来へつなぎ子ども 1 人ひとりの個性を認め合うということが話し合われました。

今回は平川市から 1 人での参加でしたが、他県からの多くの参加者の方々とともに、交流会で情報を交換し、共有の場が持てたことに大変すばらしい会議であったと思いました。また交流会では、美味しいものもたくさん食べることができて、参加できて大変良かったです。ありがとうございました。



「日本女性会議」は、男女平等参画社会の実現に向けた課題の解決策を探るとともに、参加者相互の交流の促進や情報のネットワーク化を図ることを目的とした国内最大級の会議です。

平川市では日本女性会議へ参加される市民の方へ費用を助成しています。ご興味のある方は、下記事務局までお問い合わせください。

★ 次回の「日本女性会議」開催地は石川県金沢市です ★

「日本女性会議 2018in 金沢」ホームページ <https://jwc2018kanazawa.jp/>

【発行元】平川市教育委員会生涯学習課（平川市男女共同参画推進会議 事務局）

〒036-0102 平川市光城 2 丁目 30-1（平川市文化センター）TEL:0172-44-1221 E-mail: shougaigakushuu@city.hirakawa.lg.jp